

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
1 ゆぼっぼ再開に伴う 工事費用の負担割合は	<p>令和3年5月に発生した地震により、ゆぼっぼのガラスが壊れ利用者が怪我をし、長期間の休業の後1年3か月ぶりに営業が再開されましたが、次の点について伺います。</p> <p>(1) 開業が遅れた原因と結果責任をどのような形で町民に説明しますか。</p> <p>(2) 再開に要した町民の税金約5880万円は町が負担すべきものではなく、設計業者、施工業者、施工管理業者が負担すべきものです。工事費用等の負担割合は。</p> <p>(3) 休業期間が長引いたことによる町の損失について、指定管理業務委託料の額、休業前の入湯税から推測される休業期間内の入湯税の金額及び女川町の観光に対する風評は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
<p>2 高等学校等の生徒の通学費補助は平等に</p>	<p>町独自の施策である高等学校等生徒の通学費補助の支給をめぐり、高等学校生徒間に不平等感が蔓延し、批難と批判が多く寄せられています。</p> <p>6月定例会における一般質問で、町教育委員会は現状容認（石巻駅までの補助）の継続との答弁でしたが、町長の施策に反していることは明らかであると思います。</p> <p>「石巻駅まで」とする教育委員会の女川町高等学校等通学費等補助金交付要綱を改正すべきと思いますが、町長の見解を伺います。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長)</p>
<p>3 令和4年度全国学力調査の結果は</p>	<p>国が実施した令和4年度全国小中学校児童生徒の学力調査の結果を公表してください。前年度と比較した結果は。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：教育長)</p>